



慶應義塾大学医学部新聞編集室
〒100-8303 東京都港区信濃町35
電話(3353)1211 内線6496
編集長 金子 隆夫
編集委員 金子 隆夫 金子 隆夫
発行所 慶應義塾大学
発行日 毎月1日 20日発行

信濃町駅前・各種診療
慶應義塾大学病院
〒100-8303 東京都港区信濃町35
電話(3353)1211 内線1111 代表
診療時間 午前9時～午後11時
受付時間 午前8時～午後11時

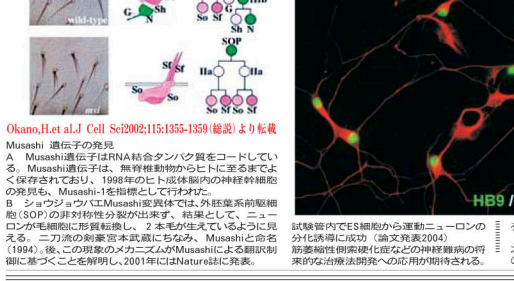
深まる交流と連携で 関連病院とクラスター構想

慶應義塾大学医学部、病院と関連病院との連携体制として、平成18年の新編修制度がスタートする中、その方向性や具体的な取り組みが模索されている。この中で、慶應義塾大学医学部副学長兼慶應義塾大学病院院長の金子隆夫氏が、関連病院との連携体制について、その方向性や具体的な取り組みについて、金子副学長にインタビューを行った。

金子副学長は、慶應義塾大学医学部と慶應義塾大学病院との連携体制について、その方向性や具体的な取り組みについて、金子副学長にインタビューを行った。

岡野栄之教授(生理学62回) 文部科学大臣表彰 科学技術賞を受賞

本生理の岡野栄之教授が、文部科学大臣表彰(科学技術賞)を受賞した。岡野教授は、神経科学の分野で、神経細胞の発育と機能に関する研究で、その功績が顕著であると認められた。岡野教授は、慶應義塾大学理学部生理学62回卒業生である。

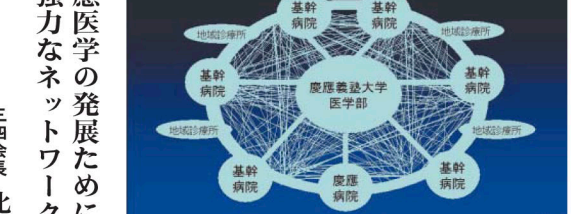


Okano H et al. J Cell Sci 2002;115:1355-1359 (総説)より転載
Musashi 遺伝子の発現
A Musashi遺伝子はRNA結合タンパク質をコードしている。Musashi遺伝子は、無脊椎動物からヒトに至るまでよく保存されており、1998年のヒト胚体内の神経幹細胞の発現も、Musashiを指標として行われた。
B ショウジョウコバネムシ(Musashi)発現体では、外胚葉前駆細胞(SOP)の非対称的分化が起る。結果として、ニューロンが細胞網に形成転換し、2本の毛が生えているように見える。二刀の複製を本報に用いて、Musashiと結合する筋筋性阻害性陽性発現因子の神経幹細胞の発現を抑制し、2001年にはNature誌に発表された。

教育・研修・研究への 一致協力した取り組みに向けて

医学部長 池田 康夫
慶應義塾大学医学部は、教育・研修・研究への一致協力した取り組みに向けて、関係機関と連携を深め、教育の質を向上させることを目指している。

慶應義塾大学医学部と「関連病院」とのネットワーク化



慶應義塾大学の発展のために 強力なネットワーク実現へ

三司会長 比企 能樹
慶應義塾大学の発展のために、強力なネットワークを実現し、教育と研究の質を向上させることを目指している。

医療保険制度の 改正とその考え方

厚生労働省老健局老人保健課 三浦 公嗣
医療保険制度の改正とその考え方について、厚生労働省老健局老人保健課の三浦公嗣氏が解説している。

信濃町 リノベーション

信濃町リノベーションの概要と、新しい医療施設の建設について、関係者からコメントが寄せられている。

別館地区に新規施設建設

病院長 相川 直樹
別館地区に新規施設を建設し、医療サービスの向上を図ることを目指している。

信濃町 リノベーション

信濃町リノベーションの進捗状況と、新しい医療施設の建設について、関係者からコメントが寄せられている。

信濃町 リノベーション

信濃町リノベーションの進捗状況と、新しい医療施設の建設について、関係者からコメントが寄せられている。

信濃町 リノベーション

信濃町リノベーションの進捗状況と、新しい医療施設の建設について、関係者からコメントが寄せられている。

信濃町 リノベーション

信濃町リノベーションの進捗状況と、新しい医療施設の建設について、関係者からコメントが寄せられている。